



高二中だより



「主体的に行動する」「すすんで貢献する」「多様性を理解する」「新たな考えを創造する」

〒175-0082 東京都板橋区高島平 2-24-1

Tel 03(3936)1591 Fax03(3935)6441

板橋区立高島第二中学校

校長 溝口 千里

気持ちよく健康に働きたい

先週スキー教室で訪れた長野県富士見町は高島平とは標高差が約1300mあります。最低気温が-5度前後、最高気温は5度以下、予想していたより過ごしやすい3日間でした。雪はグレンデの降雪機による雪のみ、スキーを滑ると汗も出てきました。スキー教室で遅くなりましたが、今年もどうぞよろしくお願いたします。



日頃は、生徒の学習の様子を見るため、各授業にお邪魔しています。3学期の8、9年生の社会科の授業（8年歴史、9年公民）を聞いていて思うところがあったので、取り上げさせていただきます。

9年生の公民では、労働者環境にまつわる諸課題について学習しています。取り上げられていた課題の中に、長時間労働、過労死、ワークライフバランスといったものが含まれていました。生徒が発表した「誰もが幸せに働くために国、企業、個人ができること、やるべきこと、考えるべきこと」をいくつか紹介します。中学生らしい柔軟な考えが見られました。

【国】…国が労働者の人権を守るようにする、労働環境調査をする、非正規雇用の最低賃金を上げる

【企業】…雇用人数を引き上げる、アンケートや意見箱で社員の声を吸い上げる、労働者目線になる、仕事に見合った給料を払う、働かせすぎない、子どもをもつ社員が働きやすいようにする、企業内保育所をつくる、24時間営業をなくす

【個人】…自分に合った会社に入る、自分の体を大事にして休むときは休む、国や企業に改善を提案する、一度にたくさんの仕事を受けない、家庭では仕事のことを考えずに休む

公立学校は企業ではありませんが、労働者という点では高二中で働く教職員にも当てはまる課題だと強く感じました。9年生の真剣な議論をしっかり受け止めたいです。

8年生歴史では、「産業革命による生活の変化と資本主義の発展」について学習していました。「手作業による生産が機械による生産に変化したことによって労力が減り、効率が上がり経済も発展し、労働する人が減った」という生徒の意見に、時代は繰り返され、これからのAI時代にも同じようなことが起こるのかもしれないと思いました。

資本主義は、頑張れば頑張るほど結果が出て、成果が上がる。そうしたことから長時間労働が生まれ、一昔前の栄養ドリンクのCM「24時間戦えますか？」へと繋がっていったのでしょうか。

中学生の勉強も頑張れば頑張るだけ成績が上がるかもしれませんが、生活リズムを考えて取り組まないと、効率よく時間を使えなくなってしまいます。「四当五落」（4時間睡眠なら合格、5時間寝る人は不合格）を私は信じていません。

教員の仕事は、やればやるほど生徒のためになります。「やった方がいいこと」は限りなくありますが、「やらなければいけないこと」と「やった方がいいこと」の優先順位をしっかりと付けて働くことが大切だと考えます。教職員のワークライフバランスを適正なものにしていくためにも、家庭や地域の理解と協力が必要になります。

（次ページへ続く）



教員の勤務時間は8:15～16:45です。給食指導があり「昼休み」が取れないため15:45～16:30を休憩時間としています。また、残業手当に当たるものはありません。遅い時間帯や土日等の対応は、教員の自主的な判断によるものですのでご配慮いただ

けると幸いです。

先生方が気持ちよく健康に働いてこそ、子どもたちも元気に登校して学ぶことができます。同時に、子どもの成長には、保護者が幸せであることが欠かせないということも付け加えさせていただきます。

令和4年度 教職員・生徒・保護者・地域代表者による学校評価アンケートまとめ

本校では、今年度の教育活動や目指す学校・生徒・保護者の姿、今年度の学校経営重点目標に沿って、教職員34項目、生徒10項目、保護者17項目、地域関係者14項目について、(A:とても思う、B:どちらかといえば思う、C:どちらかといえばそう思わない、D:そう思わない)の4段階で12月にアンケートを行いました。集計結果はiCS委員会において説明し、意見を聴取するとともに校内企画調整委員会、各分掌・学年部会で分析を行います。A・Bの評価を多くいただいた項目については次年度も継続した取組を進め、C・Dの評価が多かった項目については課題と捉え、具体的な改善策を策定して目標達成に向けて取り組んでまいります。

(※単位は%です。無回答や「わからない」の回答は、集計から除外しています。)

◆めざす学校像について

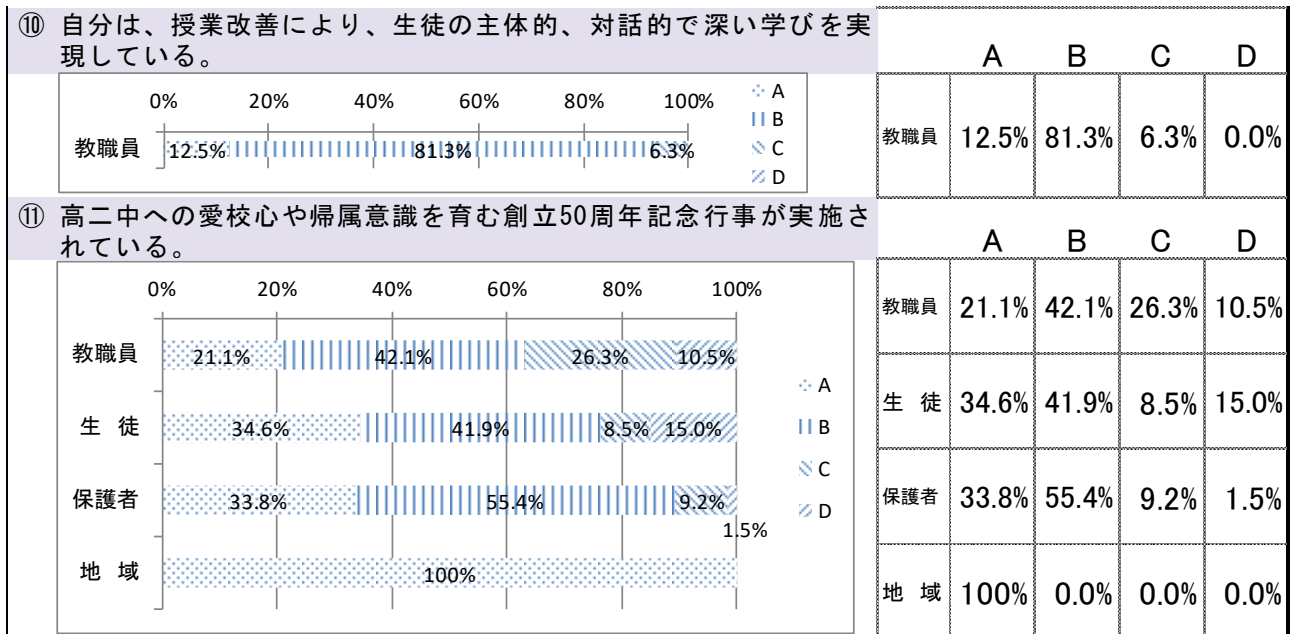
① 高二中は、一人ひとりが学級や学校に所属感や連帯感を感じる居心地の良い学校だ。		A	B	C	D
教職員		0.0%	80.0%	20.0%	0.0%
生徒		44.0%	46.8%	2.0%	7.3%
保護者		18.6%	62.9%	11.4%	7.1%
地域		60.0%	40.0%	0.0%	0.0%
② 高二中は、集団生活や対人関係におけるルールが共有され、当たり前のこととして定着している学校だ。		A	B	C	D
教職員		5.0%	60.0%	30.0%	5.0%
生徒		44.9%	42.1%	2.4%	10.5%
保護者		18.8%	62.3%	14.5%	4.3%
地域		40.0%	60.0%	0.0%	0.0%
③ 高二中は、生徒が前向きに考え、お互いを高め合える学校だ。		A	B	C	D
教職員		5.0%	65.0%	25.0%	5.0%
生徒		43.3%	46.6%	2.8%	7.3%
保護者		19.4%	52.2%	19.4%	9.0%
地域		40.0%	60.0%	0.0%	0.0%

◆めざす生徒像について

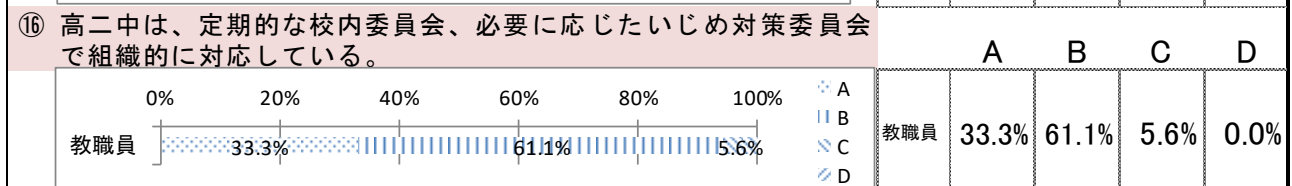
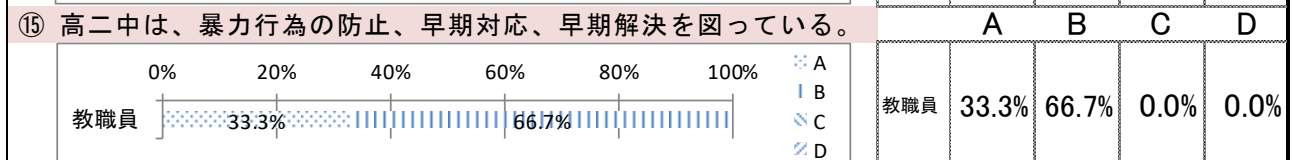
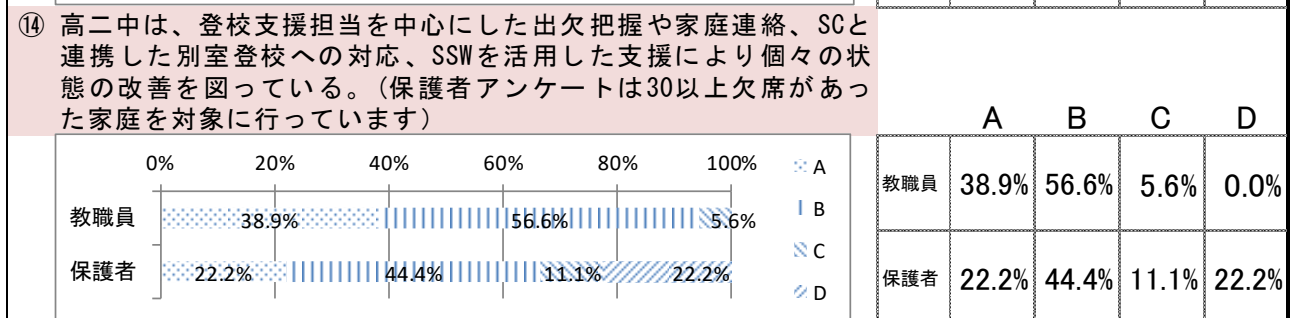
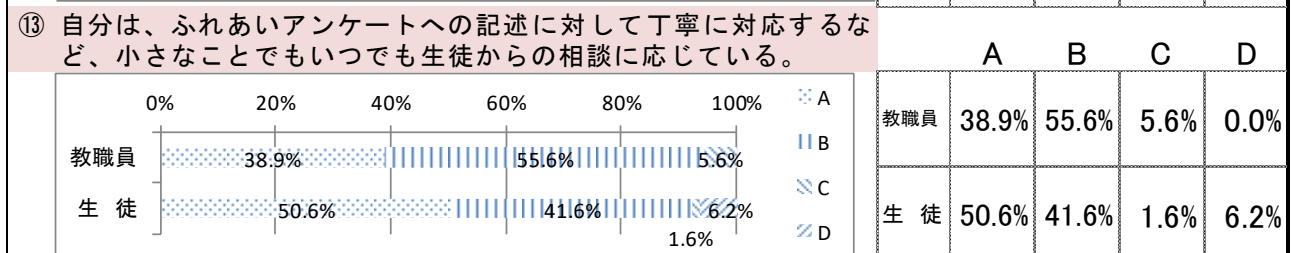
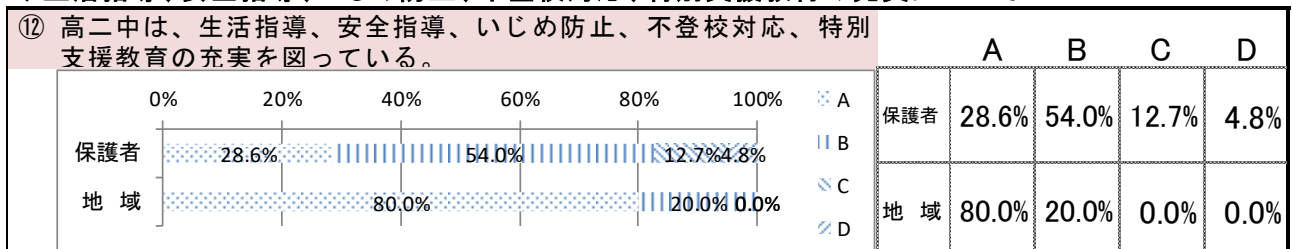
④ 【9年生のみ答えてください】自分は、自分を見つめ、自分にできることを増やそうとしている。(9年生)		A	B	C	D
	教職員	13.3%	86.7%	0.0%	0.0%
	生徒	56.5%	37.7%	2.9%	2.9%
	保護者	44.4%	48.1%	7.4%	0.0%
⑤ 【8年生のみ答えてください】自分は、目的をもって活動し、多様な経験を積もうとしている。(8年生)		A	B	C	D
	教職員	11.8%	47.1%	41.2%	0.0%
	生徒	42.2%	47.4%	2.6%	7.8%
	保護者	30.6%	38.9%	22.2%	8.3%
⑥ 【7年生のみ答えてください】自分は、自分をさらけ出し、周りの仲間を理解しようとしている。(7年生)		A	B	C	D
	教職員	6.7%	93.3%	0.0%	0.0%
	生徒	53.4%	43.1%	3.4%	0.0%
	保護者	18.5%	59.3%	18.5%	3.7%

◆知・徳・体のバランスの取れた教育活動の実践について

⑦ 高二中は、知・徳・体のバランスの取れた教育活動を実践している。		A	B	C	D
	保護者	17.5%	52.4%	22.2%	7.9%
	地域	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%
⑧ 自分は、授業の導入時における課題設定（1単位時間の「ねらい」をはっきり提示し、終末における振り返りの時間（場面）を含めた「自己評価の取組」を行っている。		A	B	C	D
	教職員	43.8%	43.8%	12.5%	0.0%
⑨ 高二中は、新学習指導要領を適切に実施し、カリキュラムマネジメントを推進している。		A	B	C	D
	教職員	17.6%	70.6%	11.8%	0.0%



◆生活指導、安全指導、いじめ防止、不登校対応、特別支援教育の充実について



◆保幼小接続、小中一貫教育について

⑰ 高二中は、保幼小接続、小中一貫教育を推進している。		A	B	C	D
保護者		31.5%	57.4%	7.4%	3.7%
		地域	100%	0.0%	0.0%
⑱ 高二小へのリトルティーチャーの派遣や高二中生徒会と高二小計画委員との交流活動等、まなびのエリアでの交流活動では成果があった。		A	B	C	D
教職員		22.2%	44.4%	22.2%	11.1%
		生徒	44.3%	44.8%	4.6%
⑲ 高二中と高二小間では、小中における指導方法の相互理解及び板橋のi（あい）カリキュラム（義務教育9年間を見通した小中一貫教育のカリキュラム）の充実を図っている。		A	B	C	D
教職員		16.7%	50.0%	27.8%	5.6%

◆地域連携・地域資源の活用について

⑳ 高二中は、地域との連携、地域資源の活動をを図っている。		A	B	C	D
保護者		30.8%	61.5%	5.8%	1.9%
		地域	100%	0.0%	0.0%
㉑ 高二中は、高島平地区小地域ネットワークとの連携により、生徒のボランティア活動への参加を促進し、主体的な活躍の場を増やしている。（ボランティア同好会の活動を含む）		A	B	C	D
教職員		30.0%	70.0%	0.0%	0.0%
		生徒	65.8%	26.5%	2.6%
地域		100%	0.0%	0.0%	0.0%
㉒ 高二中は、学校ホームページ、学校だよりにより学校の様子を広報し、学校への理解を深めている。		A	B	C	D
教職員		25.0%	75.0%	0.0%	0.0%
		保護者	46.8%	49.4%	2.5%
地域		100%	0.0%	0.0%	0.0%

⑳ 高二中は、地域と連携した防災訓練の実施、関係機関と連携した避難訓練を実施している。		A	B	C	D
	教職員	20.0%	35.0%	30.0%	15.0%
	地域	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%
㉑ 高二中は、地域人材（学校支援人材）の発掘と積極的な導入を図っている。（大学生ボランティアを含む）		A	B	C	D
	教職員	10.0%	65.0%	20.0%	5.0%
	地域	60.0%	40.0%	0.0%	0.0%

◆教職員の働き方改革について

㉒ 高二中は、教職員の働き方改革を実践できている。		A	B	C	D
	教職員	27.0%	51.4%	18.9%	2.7%
	地域	40.0%	40.0%	20.0%	0.0%
㉓ 自分は、週の在校時間80時間を超えていない。		A	B	C	D
	教職員	55.0%	15.0%	15.0%	15.0%
㉔ 自分は、働き方改革で、自分を改革した。（自己の在校時間の把握し、時間を意識した働き方を心がける）		A	B	C	D
	教職員	25.0%	45.0%	20.0%	10.0%
㉕ 自分は、働き方改革の視点で、立案、計画を立てる力を身に付けることができた。		A	B	C	D
	教職員	10.0%	55.0%	30.0%	5.0%
㉖ 自分は、働き方改革の視点で、「仕事は一つではない」「同時進行」の意識をもって取り組んだ。		A	B	C	D
	教職員	25.0%	55.0%	20.0%	0.0%
㉗ 高二中は、働き方改革の視点で、職場の業務スタイルを改革してきている。		A	B	C	D
	教職員	5.3%	26.3%	47.4%	21.1%

【高二中だより バックナンバー】
 二次元コードを読み込むと
 こちらから閲覧できます⇒



【学校評価アンケート回答集計結果】
 こちらからそれぞれの集計結果の
 円グラフを閲覧できます⇒

